

(様式1)
報道資料提供

提供日	令和 3 年 5 月 24 日 (月)
発表事項 (タイトル)	新型コロナウイルスワクチン1本分を廃棄処分
要旨・経緯	<p>阪南市内の医療機関で保管していたファイザー社製の新型コロナウイルスワクチン1本分(5回分)が、温度管理の不備で使用できなくなり、廃棄処分となりました。</p> <p>ワクチンは、5月21日(金)に65歳以上高齢者向けとして阪南市から医療機関に配送したもので、医療機関の冷蔵庫で2~8℃で保管されていました。22日(土)は問題なく、23日(日)は診療所が休みで、24日(月)に冷蔵庫の温度を確認したところ、故障により18℃になっていたため、保管していた1本を廃棄しました。</p> <p>阪南市は医療機関からの報告を受け、24日(月)に市で保管しているワクチンを配送したため、医療機関で25日(火)に予定している高齢者5人への接種はこのまま行われます。</p>
広報ポイント	<p>医療機関の冷蔵庫の故障によりワクチン1本分が廃棄処分となりました。</p> <p>今後は、ワクチンを無駄にすることなく、市民への円滑なワクチン接種に努めてまいります。</p>
添付資料	
担当課	阪南市 健康福祉部 健康増進課 担当：竹中・芝野 電話：072-472-2800 FAX：072-471-9868